



2019年8月1日

日産自動車、日産学園、リアライズコーポレーションが、 特別奨学金制度を設立

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川 廣人、以下:日産)と全国に5校ある日産・自動車大学校(以下、大学校)を運営する学校法人日産学園(本部:神奈川県横浜市旭区 理事長:伊藤由紀夫、以下:日産学園)、ならびに株式会社リアライズコーポレーション(本社:東京都港区、今福洋介社長、以下:リアライズ)は、8月1日、大学校の入学者を対象とした特別給付奨学金制度「リアライズ奨学金」を設立する、と発表いたしました。

日産学園は、2012年より、近藤真彦監督率いるKONDO RACINGとともに、「真のクルマ好き人財、組織に通用する人財の育成を、モータースポーツを通じて実現していく」、という目的の下、国内の耐久レース「スーパー耐久」シリーズにNISSAN GT-R NISMO GT3で参戦してきました。さらに、今年度より戦いの場を、国内最高峰のツーリングカーレースである「SUPER GT」シリーズGT300クラスに変え、NISSAN GT-R NISMO GT3 2018年モデルで参戦しています。このGT300のチームには、大学校の学生だけではなく、全国の日産自動車販売会社のテクニカルスタッフもメカニックとして参加しており、リアライズは、本プロジェクト「日産メカニックチャレンジ」のメインプロジェクトパートナーです。

今回設立する特別給付奨学金制度は、本プロジェクトに賛同・参画するリアライズの寄附金を原資とし、「将来、自動車整備の分野での活躍を夢みながらも、経済的理由で就学や進学が困難な日産自動車大学校への入学希望者」に対し、「2年間で100万円を、返還義務を課さずに給付する」ものです。自動車業界においては、整備士の不足問題が、深刻な課題となっています。この課題を少しでも解決させることを目的に、日産とリアライズは、本奨学金制度を設立致します。

日産および日産学園、ならびにリアライズは、本奨学金制度を通し、更なる将来の自動車産業に関わる人財育成に取り組んで参ります。

日産自動車常務執行役員、兼 学校法人日産学園理事長の伊藤由紀夫は、「今回の特別給付奨学金制度の設立は、自動車整備士を目指す若者への大きな後押しとなる、と確信しています。

これを機に、ご協力いただくリアライズさんと共に、我々、日産と大学校は、人財育成により一層、力を入れて参ります。そして、その人財が全国日産販売会社の優秀なテクニカルスタッフへと繋がりが、日産グループ一同が、更に、お客さまにワクワクを提供できるよう、取り組んでまいります」と、語りました。

リアライズコーポレーション代表取締役社長の今福洋介は、「本特別給付奨学金制度を通して、将来自動車業界で働きたい、整備士になりたいと考える若者たちの夢実現のお手伝いができればうれしく思います。車に関わる仕事に誇りを持つ、プロフェッショナルな人財の育成を支援し、日本の自動車業界を活性化していきたいと思います」と語りました。

【リアライズ奨学金の概要】

対象者	2020年4月入学者で、 2019年12月までに応募した方
募集人員	5校で20名
給付額	1年目:50万円 2年目:50万円 *2年目の給付については学内審査があります。

以上

株式会社リアライズコーポレーション

流通の動脈であるトラックやトレーラーをリースするという、新たな取り組みで業界を支える企業です。リース業以外にも「トラックファンド®」なども手掛け、運送業界の体質改善や発展を促す、流通業で幅広く活躍しています。

学校法人 日産学園 日産・自動車大学校

日産・自動車大学校は全国に5校(栃木校・横浜校・愛知校・京都校・愛媛校)ある、自動車整備士を育成する自動車整備専門学校です。5校の学生数は1,820名。日産自動車販売会社へ時代の要請するテクニカルスタッフを送り込み、日産販売ネットワークの強化をミッションとしています。

<本件に関する詳しいお問い合わせ先>

* 学校法人 日産学園 広報支援部 橋本 健

電話:050-3751-3153 E-Mail:ta-hashimoto@mail.nissan.co.jp

* 株式会社リアライズコーポレーション 取締役 経営企画室 室長 戸田 洋子

電話:03-6804-5936 E-Mail:info@realizegroup.co.jp

* 日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部 コーポレートコミュニケーション部

電話:045-523-5521